

葛飾区民ダーツ競技大会実施、体験者歓迎

第69回区民体育大会

春季ダーツ競技大会 実施要項

- 1 主 催 葛飾区・葛飾区教育委員会・一般社団法人葛飾区体育協会
- 2 主 管 葛飾区ダーツ協会
- 3 協 力 公益社団法人 日本ダーツ協会
- 4 期 日 平成28年5月15日（日曜日）
- 受 付 9時30分 開 始 式 10時00分
- 競技開始 10時15分 閉 会（予定）16時00分
- 5 会 場 葛飾区総合スポーツセンター体育館・小体育室
（〒124-0022 葛飾区奥戸 7-17-1 TEL3691-7111）

6 種別及び参加人数（定数）

種 別	選 手	合 計
年齢別 (A) グループ 69歳以下 (B) グループ 70歳～72歳 (C) グループ 73歳～76歳 (D) グループ 77歳以上 ※プロ選手除く	各グループ20名 (ハードダーツ)	80名
初心者体験コーナー（申込不要） 参加費無料	初心者（中学生から高齢者、障害をお持ちの方）の方には、指導員による講習会を行い、ミニゲームを楽しみます。用具も貸出しいたします。	

7 競技上の規程及び方法について

- (1) 公益社団法人 日本ダーツ協会の競技規程に準ずる。（一部ローカルルール適用あり）
- (2) 競技方法（参加人数により変更する場合があります。）
- ア 年齢別（A・B・C・D）グループ（各グループ20名・合計80人）
501による年齢別のトーナメント方式（45ダーツリミット）
エニースタート、ダブルフィニッシュ
1レグにて勝敗を決定する
 - イ 交流ゲーム・ダブルス戦（全員対象）*組み合わせは当日抽選により決定する
501ダブルスによるトーナメント方式（45ダーツリミット）
エニースタート、ダブルフィニッシュ
1レグにて勝敗を決定する
 - ウ 交流ゲーム・アキュームレーション10スローを行う。（他のゲームの入賞者は入賞なし）
- (3) 順位の決定
各部門別の種目ごとに順位を決定する。

(4) その他

競技実施等に必要な事項は、別に定める。

8 選考方法

- (1) 申込多数の場合は、葛飾区ダーツ協会において厳正なる抽選を行い、決定する。
- (2) 選考結果は、文書にて代表者、または個人に通知する。

9 参加資格

東京都葛飾区に居住、または在勤・在籍している者を原則とする。

10 表彰

トーナメント競技は種目ごとに1位から3位（2名）まで表彰する。
（但し交流ゲームは別に定める）

11 参加申込方法

往復ハガキにて①住所 ②氏名（ふりがな） ③生年月日④参加種目 ⑤電話番号を記入の上、平成28年4月28日（木曜日）必着までに、下記あて郵送で提出すること。

申込先	宛先	提出部数
葛飾区ダーツ協会	〒124-0006 葛飾区堀切 3-14-5-504 屋代 宛	各人 1部

- (1) 参加申込後に選手の変更が生じた場合は、速やかに上記申込先に届ける出ること。
- (2) 参加選手の年齢は、大会当日（平成28年5月15日現在）とする。

12 参加負担金

- (1) 参加負担金は1人1,000円とし、申込時及び大会当日に集金しますのでご持参下さい。
- (2) 入金後の参加負担金の返還はしないものとする。

13 参加上の注意

- (1) 傷害保険は、主管者側で一括加入する。
- (2) 参加者は、各自の責任において健康管理に十分配慮の上参加すること。
- (3) 競技実施中の傷害、疾病については、主管者が加入する傷害保険の範囲内で補償し、応急処置を行なうが、その後の責任は負わない。〔大会当日は、各自健康保険証を持参すること。〕
- (4) 高校生以下が参加する場合は、保護者の同意を必要とし、中学生以下が参加する場合は、保護者又は成人による引率を必要とする。
- (5) 会場までの移動については、駐車スペースに限りがあるため、できるだけ公共交通機関を利用するか、自家用車等で来場する場合は、乗り合わせのうえ来場すること。
- (6) 開始式には全員参加のこと。
- (7) 昼食は参加者各自で用意すること。
- (8) 喫煙・飲食は所定の場所で行うこと。
- (9) 軽快な服装で参加し体育館シューズを持参すること。（ジーパン・半ズボンでの参加不可）
- (10) 所持品等の管理については各自の責任とし、大会会場内での盗難、紛失破損等について、主催者は一切責任を負わない。
- (11) ダーツに共通するマナーや心得及び主催者が定めたその他の規約を遵守し、ゴミ等は各自で持ち帰ること。

14 個人情報の取扱について

往復ハガキに記載された個人情報については、以下の本大会に関する業務に使用し、また、申込み時点で本人の同意が得られたこととする。

- (1) 本大会への参加意思確認及び参加人数の確認
- (2) 大会参加資格の確認（年齢、住所、所属、保護者の同意など）
- (3) 参加決定通知書、参加案内等の送付
- (4) 大会プログラムの作成
- (5) 大会での賞状筆耕
- (6) 大会の結果、映像、写真の記録業務への使用

15 その他

組み合わせ表の作成については主管団体で行う。

競技方法の説明と諸注意

【年齢別A・B・C・Dグループ】

スタートによる順番は、センター決め(ジャンケンの勝者から投げる)による。

501によるトーナメント(45ダーツリミット)

エニースタート・ダブルフィニッシュ

1レッグにより勝敗を決めます。

ダーツリミットの場合の勝者は、センター決め(先攻から投げる)による。

501によるトーナメントの表彰者は、69歳以下、70歳～72歳、73歳～76歳、77歳以上の年齢別に分けて表彰いたします。

【スコアラーについて】

トーナメント競技においては敗者の方は次の試合のスコアラーを行っていただく事になっておりますので、ご協力をお願いいたします。

【交流競技の部】

交流競技は、全員参加となります。

①501ダブルス戦によるトーナメント(45ダーツリミット)

当日抽選によりダブルス戦の対象者組み合わせを決定する。

エニースタート・ダブルフィニッシュ

1レッグにより勝敗を決めます。

②アキュムレーションによる得点獲得ゲーム(10スロー)

スタートの順番決めは、申し込み順による。

同スコアの場合は、年齢の高い人が上位とする。

カウントアップゲームにはスコアラールは付きませんのでお互いに確認してください。

各スタンドには大会役員がおりますので指示に従ってください。

【練習について】

9時30分から開会式の前までは、各ダーツスタンドにて練習が出来ますが、マナーを順守してお互いに譲り合ってご使用ください。

【各部共通事項】

【マナーと安全対策】

- ①ダーツはダーツボード以外に向けて、投げてはいけない。
- ②ダーツを人に手渡す時は、必ずポイント部分(矢の先端部分)を手前にし、自分の手の中に入れて状態で渡すこと。
- ③プレー中は、ダーツボードと投げている人の間を横切ってはいけない。
- ④ダーツを投げている人の視界に入る場所にいてはいけない。
(ただし、スコアラール、コーラー、及びスコアキーパーはこの限りではない)
- ⑤ボードからダーツを抜くとき、1本1本優しく回しながら抜く。
- ⑥対戦相手がダーツを抜き終わって、スローイングライン後方に戻ってくるまで、構えに入っ
てはいけない。
- ⑦右利きの人は右足、左利きの人は左足を、つまり投げる手と同じ方の足を前方にスタンスする。
- ⑧ダーツのポイントを後方に向けたり、アンダースローや野球投げで投げてはいけない。
- ⑨1台のダーツボードでは一人ずつ順番に投げなくてはならない。
- ⑩ボードからダーツを抜くとき、ジャンプしてはいけない。
(届かない場合は台などを使用すること)
- ⑪試合前後は「お願いします」「有難うございました」と握手を忘れないこと。
- ⑫試合中、対戦相手にことわらずに席を外してはいけない。
- ⑬スコアキーパーにも礼を尽くすこと。
- ⑭相手が投げているとき、後方でさわがない。応援は3投後にすること。
- ⑮点差が開いても、投げやりな態度を取らず、最後まで真面目に試合を続ける事。
- ⑯自分がリードしている場面でも、必要以上に騒いだり、相手を見下すような態度をしてはい
けない。
- ⑰スローイングの際は、紛らわしい投げ方をしない。
- ⑱他人のダーツを無断で使用しない。